

2022（令和4）年度事業報告書
2022（令和4）年6月1日～2023（令和5）年5月31日
NPO法人はんもっく

I 事業期間

2022年6月1日～2023年5月31日

II 事業の成果

2021年度当初実施方針

1. 0歳児から未就園児の親子への支援内容の充実を図る。
2. ポストコロナに向けて、支援の必要性の周知を図る。
3. 組織基盤を確立するため、組織体制を見直し会員と活動拡大を図る。
4. 各事業間の連動と発展、他の市民活動や関係機関との連携を図る。

<総括>

新型コロナウイルス感染症は2022年度夏の第7波で多くの小児が発症し、感染対策を行いながらいろいろな事業を開始した。2020年当初の緊迫した雰囲気は和らぎ、2023年5月から感染症分類が変更となって、ポストコロナを実感するようになったが、親同士お互い様のつながりの中で育てることを目指してきた当団体にとって、この3年間の影響は大きいと感じている。

一方で、乳幼児親子の中で出会いの機会が少ないことに危機感を持つ人も現れ、サークルの中には工夫して活動を継続し出会いの場を確保したところも認められた。0歳児対象の「はんもっくのおうち」への参加者は増え、親同士がおしゃべりしながら子どもを見守る中で子どもが成長する場の価値は共有できると感じている。子育てMAP 箕面は、昨年度改訂のVol.9を再度発行した。

地域親子クラブ「トントン」では、外遊びを中心に活動し、一定の参加や誘い合わせての参加も見受けられた。室内遊びは開催場所により参加者数の多少があり、それぞれの場所に合った魅力や役割を検討し、参加費・時間の見直しを行なうこととなった。ほぼ3年間親同士のつながりづくりを断念し「子どもの遊び」に重点を置いてきたが、0歳児支援では親同士のしゃべり場ができてきたことより、その上の年齢で子どものみを対象としているギャップが生じた。スタッフも再度切り替えの必要性があることに気づいた。

箕面東高校の触れ合い授業は予定通り開催できたが、参加者への呼びかけは控えめにして少人数の参加で行った。2023年度前期では参加を勧められるようになり、参加者は増加傾向となった。

コロナ禍で中止していた企画では、大学生と遊ぶのは11月に開催、PTAの一時保育開始、西小サタデースクール5月から再開があった。

はんもっくのおうちでは、2022年5月から箕面市の産後ケア事業を受託し、生後1～4か月児親子の参加が増加した。家庭的雰囲気の中で母子への丁寧な指導を行うことができ、参加者には好評である。10月には箕面市教育委員会すこやか室・子育て支援センター・社会福祉協議会と連携し「赤ちゃんフェスタみのお」を開催した。

Instagramでの発信を開始し、ホームページも多少修正した。幼稚園案内冊子作成は主に郵送等で情報収集を行い、作成した。

今年度は、WAM助成・夢の実支援金の助成を受けた。

III 事業の実施状況

1 子育て・家庭教育支援事業

(1) 子育てサークル支援事業

2サークルを対象に出前企画を行った。1サークルは幹部を引き受けてOBと共に開催した。サークルに至らない「なかよしづくり」は参加者集めが難しく、無料開催・内容見直しを検討中である。

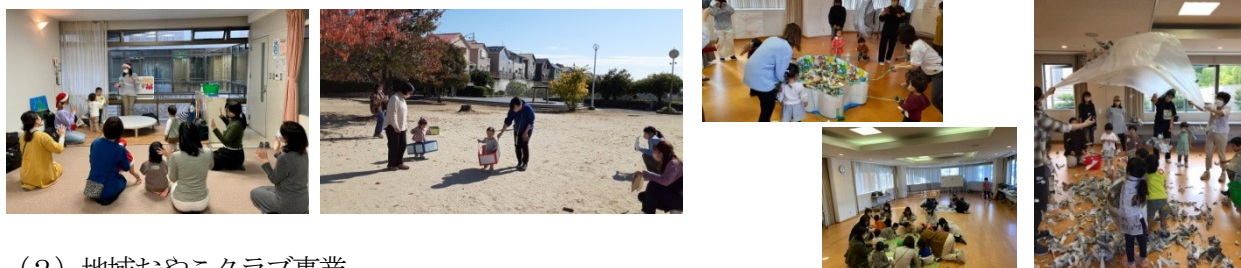
サークル交流会は、年1回オンラインで行い連絡や情報交換を行った。

子育てMAP みのおはほぼ前年度と同様の内容でVol.9を1500部発行した。コロナ禍の影響で各団体の状況が異なってきたため、次年度は修正の予定である。

1. 子育てサークル支援事業

月日	活動内容	活動回数	のべ人数			1回平均		
			スタッフ	参加子ども人数	参加組	スタッフ	参加子ども人数	参加組
6月～5月	出前企画	18	49	169	140	2.7	9.4	7.8
6月～5月	なかよしづくり	16	50	37	28	3.1	2.3	1.9
3月	交流会	1	2		5			

出前企画の様子



(2) 地域おやこクラブ事業

公園での外遊びを主に行ない、月1回と冬期は、おのほらは地域多世代交流センターで、中央・西地区ではグリーンホールで開催した。稲スポーツセンターと武道館で毎月1回開催した。

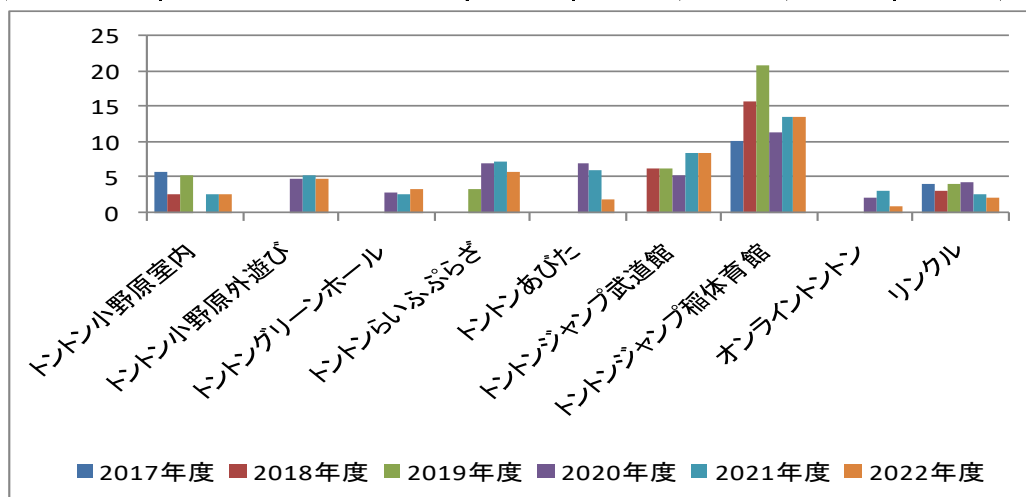
オンライントントンは長期休暇を除く毎週1回開催した。録画配信も行ったが活用は広がらず、今年度1年間で録画配信は中止し、内容のリニューアルを試みた。

Linkleは、小野原多世代地域交流センターと箕面文化・交流センターで毎月1回開催した。

*オンライントントンは箕面市民活動支援金（夢の実支援金）、リンクルはWAM助成を受けた。

2. 地域おやこクラブ事業

月日	活動内容	活動回数	のべ人数			1回平均		
			スタッフ	参加子ども人数	参加組	スタッフ	参加子ども人数	参加組
6月～5月	トントン小野原室内	18	85	94	49	4.5	5.2	2.7
6月～5月	トントン小野原外遊び	18	81	100	84	4.5	5.6	4.9
6月～5月	トントングリーンホール	12	63	80	42	5.3	6.7	3.5
6月～5月	トントンらいふぶらざ	10	39	80	59	3.9	8.0	5.9
6月～5月	トントンあびた	6	22	5	8	3.7	1.3	2.0
6月～5月	トントンジャンプ武道館	12	62	140	102	5.2	11.7	8.5
6月～5月	トントンジャンプ稲体育館	12	75	235	164	6.3	19.6	13.7
6月～5月	オンライントントン	38	200	81	33	5.3	2.1	0.9
6月～5月	リンクル	19	51	39	39	2.7	2.1	2.2
2月～5月	1st レッスン	5	18	14	12	3.6	2.8	2.4



コロナ禍前・中・今で参加者を比較した。外遊びでは一定の参加者があり、体育館も参加者数が多い。室内では対象年齢が1歳児を中心に親子対象に、外遊びと体育館では1～2歳児の体を動かす遊びといった特徴を考えていきたい。



(3) 世代間交流事業

箕面東高校生命の授業は、10回開催できた。当初参加者への呼びかけは控えめにしていたが、2023年度前期では参加を勧められるようになり、増加傾向となった。

小中学生の福祉ボランティア体験授業は、今年度も開催されなかった。

3. 世代間交流授業

月日	活動内容	活動回数	のべ人数			1回平均		
			スタッフ	参加子ども人数	参加組	スタッフ	参加子ども人数	参加組
6月～5月	箕面東高校交流授業	10	37	45	36	3.7	4.5	3.6



(4) 地域交流事業

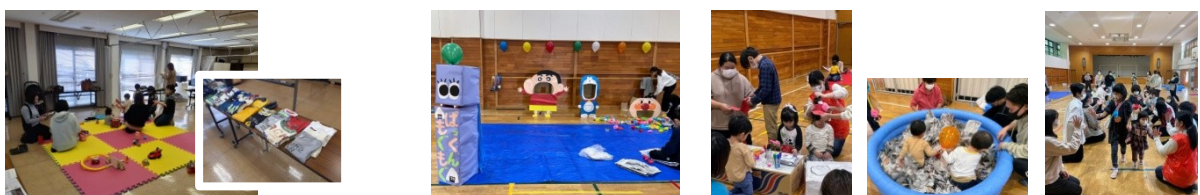
コープこうべのコープクラブ「にこにこプラス」のスタッフ派遣は、月1回計11回開催した。子ども用品リサイクルの場とはんもっくの活動案内の場として位置づけ、チラシ等案内の工夫により、年度末には参加者数は増加傾向となった。

大阪青山大学から開催可能との連絡を受けて開催した。準備期間は短かったが、13組過去最多の参加があった。

西小地区福祉会と連携し同地区子育て支援活動カレンダーを3回作成し、自治会を通じて配布した。

4. 地域交流事業

月日	活動内容	活動回数	のべ人数			1回平均		
			スタッフ	参加子ども人数	参加組	スタッフ	参加子ども人数	参加組
6月～5月	にこにこ広場	11	44	39	24	4	3.5	2.2
11月3日	大学生と遊ぼう	1	7	27	13	7	27	13



(5) 保護者の交流と学び促進事業 幼稚園入園情報冊子作成

座談会は開催せず、幼稚園入園情報冊子を作成配布した。

(6) PTA 応援団

年間4回、連Pからの依頼を受けて一時保育を行った。

(7) 小学生支援事業

西小サタデースクールが2023年5月から再開され、遊びのひろばスタッフを担当した。

(8) 産前産後親子の居場所事業 WAM 令和4年度社会福祉振興助成事業

WAM 助成を受け、助産師スタッフと共に今宮の新規拠点戸建の家「はんもっくのおうち」で産後の親子の集いの場を開催した。2022年度は参加者数が増加し、例年保育所入園で乳児数が現象する4月以後もリピーターの増加により、一定数の参加があった。

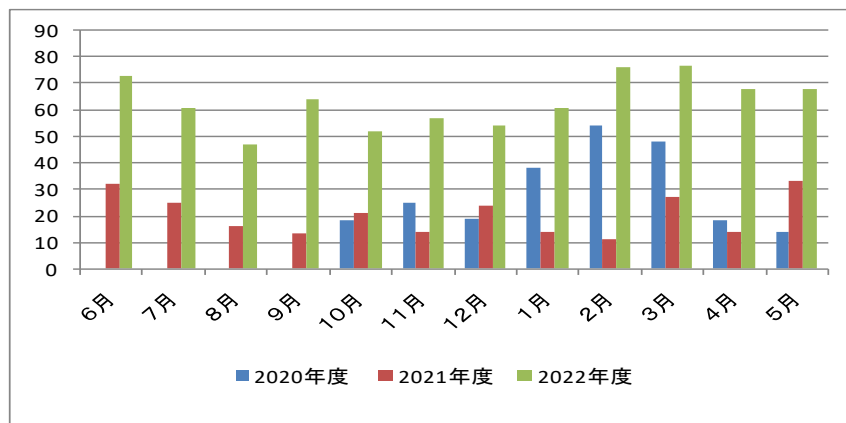
各企画も件数はそれほど多くはないが、参加はあった。

8. 産前産後親子の居場所事業

月日	活動内容	活動回数	のべ人数			1回平均		
			スタッフ	参加子ども人数	参加組	スタッフ	参加子ども人数	参加組
6月～5月	街の実家 全体	190	1097	784	752	5.8	4.2	4.0

おうちでの各企画の回数と参加者

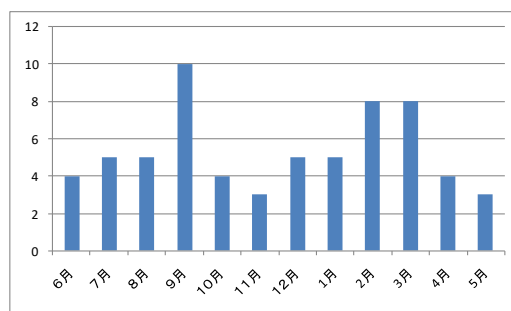
	オンライン	お誕生日会	おっぱい系	授乳相談	個別相談	離乳食系	ヨガ	ベビーマッサージ	赤ちゃん体操	2・3か月児	きょうだい	ねんね講座	絵本読み聞かせ	小児鍼	レッスン
参加回数	5	15	8	5	9	7	19	6	2	2	1	7	9	3	16
参加人数	11	37	8	6	9	9	34	7	3	3	2	11	21	8	33



(6) 産後ケア事業

2022年4月から、箕面市の産後ケア事業を受託し、5月以後受け入れを開始した。

1年間でのべ64組月平均5.3組の利用があった。



2. 子育てに関する情報収集及び発信事業

(1) はんもっくのホームページの活用 「箕面市民活動センター 夢の実支援金助成」対象事業

はんもっくのホームページの内容の更新を行った。

(2) インスタグラムへの発信を強化した。

(3) 他団体からの案内紹介・活動のシェアなどを試みた。

3. 人材育成・教育研究事業

(1) 人材育成講座

スタッフを対象に、ZOOMも活用した講座を5回開催し、各45名が参加した。

研修会

月日	タイトル	スタッフ	助産師	外部	参加者計
6月13日	赤ちゃんへの関わり方	5	1		6
12月12日	ケガと事故防止	12			12
2月13日	もめごと対策	14	1		15
5月15日	親子遊びトントンのため	12			12
参加人数合計		43	2	0	45

(2) 調査研究事業

今年度は特に活動を行わなかった。

4. 講座及び研修事業

(1) 子育て講座講師派遣・紹介事業

箕面子育て支援センター・西宮市と神戸市のファミリーサポートなどの子育て・子育て支援に関する講座計14回講師を紹介した。

※運営に関して

はんもっくのおうちとWEBの併用にて、定例会を計11回開催し、のべ122名（平均11.1名）が参加した。

総会開催：2022年7月11日に、はんもっくのおうちとオンライン併用で第10回定期総会を開催し、4議案の承認を得た。

理事会開催：2023年2月25日に、オンラインで開催した。理事5名が参加し、活動内容の承認を得た。

※助成金に関して

令和4年度社会福祉振興助成事業（WAM）通常助成、2022年度箕面市民活動支援金（夢の実支援金）を受けた。